

# 肩

# 腰痛に

大容量  
**100mL**

**特徴**

**微香性**

今まで人前でニオイが気になっていた人や、ニオイに敏感な人でも安心して使用できます。

**塗布しやすい  
横型ボトル**

首の部分が曲がっていて、スポンジがピッタリと接しますので、背中や腰などの塗りにくい患部にもスムーズにむらなく適量を塗布できます。

**つらい肩こり  
腰痛に**

サリチル酸グリコール、ノナン酸バニリルアミドおよびノメントール等の配合により、つらい肩こり、腰痛、筋肉痛の原因となる炎症や痛みをやわらげます。

ご使用に際して、この箱の説明文書を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

**火気厳禁**

第二石油類 水溶性 100mL  
危険等級Ⅲ (エタノール)

**新・液体  
マイラックミン®**

**微香性 第3類医薬品**

成分・分量(100g中)

サリチル酸グリコール……………3.0g  
ノメントール……………3.0g  
クロルフェニラミンマレイン酸塩…0.1g  
グリチルレチン酸……………0.05g  
ノナン酸バニリルアミド ……0.015g  
ニコチン酸ベンジルエステル…0.02g  
添加物：ヒプロメロース、プロピレングリコール、  
アジピン酸ジイソプロピル、エタノール

用法・用量

1日数回、適量を患部に塗布してください。

《用法・用量に関連する注意》

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4) 本剤のついた手で、目など粘膜にふれないでください。
- (5) 外用にのみ使用してください。
- (6) 入浴前後の使用はさけてください。
- (7) 入浴等で肌をこすったり、汗をかいたときは、本剤による刺激を強く感じる場合があります。激しい痛み又は刺激感やかゆみを感じた場合には使用を中止し、こすらないでやさしくなできるように患部をよく泡だてた石けん水で数回洗った後、患部を冷水や軽くしぼったぬめタオルなどで十分に冷やしてください。症状の改善がみられない場合は、この箱を持って医師に相談してください。
- (8) 塗布した患部をコタツや電気毛布で温めないでください。
- (9) 皮膚の弱い人は、同じところに続けて塗布しないでください。
- (10) 本剤を塗った後の患部を通気性の悪いものでおおわないでください。
- (11) スポンジ面をゆっくり患部に数回押し当て、スポンジに薬液を十分しみ込ませてから患部に塗布してください。薬液をスポンジ面にしみ込ませないで使用すると、スポンジが破損する場合があります。



効能・効果

肩こり、腰痛、関節痛、筋肉疲労、筋肉痛、打撲、ねんざ、骨折痛、しもやけ

保管及び取扱い上の注意

- (1) 使用後は、必ずキャップを十分に締め、直射日光の当たらない涼しい所に立てて保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わってしまうことがあります。)
- (4) 火気に近づけないでください。
- (5) 時計、めがね等の金属類、化学繊維の衣類、プラスチック類、塗装のしてある床・家具等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- (6) 衣類に付着した場合は、なるべく早く水又は洗剤で洗ってください。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は使用しないてください。

**使用上の注意**

**※してはいけないこと**

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の部位には使用しないでください。

- (1) 目の周囲、粘膜等
- (2) 湿疹、かぶれ、傷口

■相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
薬などによるアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、痛み

3.5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

製造販売元  
ジャパンメディック株式会社  
富山県富山市横越168

お客様相談窓口 ☎076-438-1107  
受付時間：9:00～17:00  
月～金(祝祭日・年末年始を除く)

副作用被害救済制度の問合せ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

